

# 鎌倉 × 3R

環境ニュース  
3R特集号

平成21年3月発行

鎌倉市環境部  
資源循環課

鎌倉市御成町18番10号  
TEL 61-3396(直通)

記事詳細

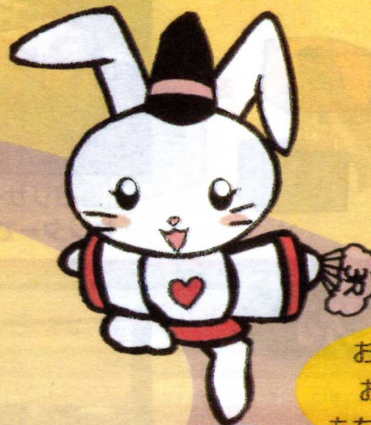
- 1面 マスコットキャラ紹介 他
- 2面 資源物とごみの流れ その1
- 3面 資源物とごみの流れ その2
- 4面 プレゼントつきクロスワード

## かまくら3R推進マスコットキャラクター



**ぽん太**  
(源 ぽん太)

江ノ電大好き、ぽん太だよ！  
夕日がきれいな「鎌倉高校前」なんて、  
最高だポンッ！



**ひめ**  
(静姫)

お寺巡りが大好き♥  
お土産買うときは、  
もちろんマイバッグで！



**にゃん丸**  
(牛若 にゃん丸)

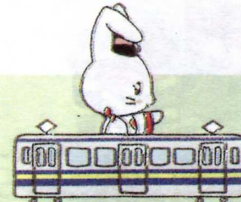
好きな食べ物は生しらす！  
お店で食べるときは  
もちろんマイはしだよっ！

身近な3R、  
一緒に探しにいこう！



ここでおさらい！

## 3Rって何...?



### Reduce

(リデュース)

=ごみを出さない



例えば…、  
残さず食べること。

### Reuse

(リユース)

=繰り返し使う



例えば…、  
ものを大切に使うこと。

### Recycle

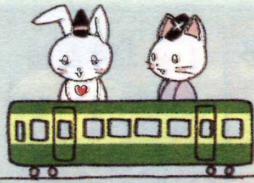
(リサイクル)

=分別して、  
資源として  
再利用する



例えば…、  
きちんと分別すること。

→4面では、プレゼントつきクロスワードクイズがあります。お楽しみに！



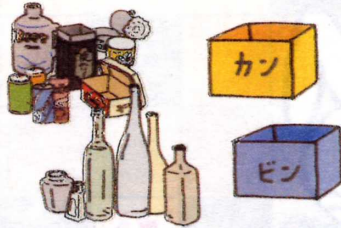
# 鎌倉市の資源物とごみの流れ

※掲載している数値はすべて平成19年度の実績です。

## 資源物

### 飲食用カン・ビン

発生量：2,296トン



笹田リサイクルセンターで選別等

カン

売却

ビン

売却益

アルミ缶 / 30,679,602円

スチール缶 / 8,352,355円

リターナブルビン / 276,074円

アルミ・製鉄原料等として再生



リターナブルビンとして再使用

(財)容器包装リサイクル協会でビン製品等に再商品化

### 植木剪定材

発生量：11,200トン



植木剪定材受入事業場で積替え



資源化施設でチップ化し堆肥を作成



市内8カ所で無料配布

### 紙類・布類



売却益

紙パック / 1,119,900円

新聞 / 37,766,358円

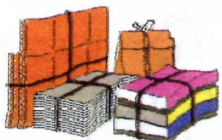
雑誌・ボール紙 / 19,025,748円

段ボール / 11,402,129円

古布 / 2,876,986円

ミックスペーパー  
紙パック

発生量：2,859トン



雑誌・ボール紙、  
新聞、段ボール

発生量  
雑誌・ボール紙 / 3,612トン  
新聞 / 3,789トン  
段ボール / 1,812トン



布類

発生量：1,076トン



ミックスペーパーは  
笹田リサイクルセンターで  
圧縮・梱包

売却

製紙会社でトイレト  
ペーパーとして再生

※ミックスペーパーは  
H20年度より売却



ミックスペーパー以外の  
紙類・布類は民間施設で  
圧縮・梱包

売却

資源化工場で  
段ボール・新聞等に再生

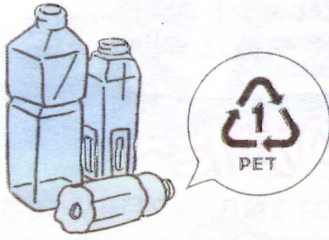


資源化工場で中古衣類、  
ウエス(※)として  
再使用/軍手等に再生

※ウエス：古着・古布を利用した工業用の雑巾

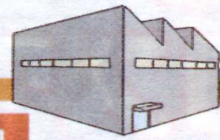
# ペットボトル

発生量：512トン



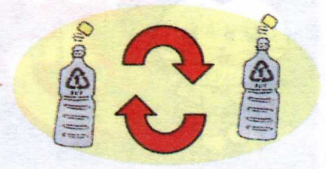
民間施設で  
圧縮・梱包

売却



資源化施設でペットボ  
トル原料として資源化

売却益：15,243,480円



ペットボトル製造工場で  
ペットボトルに再生

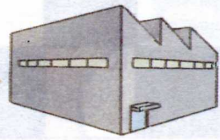
# 容器包装プラスチック

発生量：2,271トン



民間施設で  
圧縮・梱包

売却



資源化施設でプラスチック原料や  
鉄鉱石の還元剤として利用



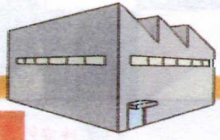
# 使用済み食用油

発生量：28トン



クリーンセンター(名越・今泉)  
で大型容器に詰め替え

売却



売却益：436,114円

資源化施設で飼料、塗料、  
バイオディーゼル燃料に  
資源化  
(※燃料は一部パッカー  
車で使用)



# ごみ

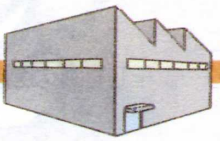
## 燃やすごみ

焼却量：41,533トン



クリーンセンター  
(名越・今泉)で焼却

売却



資源化施設で焼却灰を  
熔融固化処理(※)



生成したスラグを  
道路の路盤材等に使用

※焼却灰を高温で溶かしてから冷やすことで、砂・石状に固めること。灰中のダイオキシン類を無害化するとともに、生成物は建設資材として利用されます。

## 燃えないごみ、 危険・有害ごみ

発生量：1,613トン



選別・解体・破砕  
クリーンセンター等で

売却

金属等の有価物は  
資源化業者に売却

せともの屑、ガラス屑  
等は熔融固化処理し、  
路盤材等に使用

木製の家具類は  
燃料チップとして使用

## 粗大ごみなど

発生量：2,739トン

